

令和2年度 横須賀西部水産振興事業団

事業報告書

1 事業の概要

1. 事業に関する事項

市民の共有財産である相模湾沿岸の海岸が広く市民に親しまれる憩いの場となるとよう積極的に海岸環境の保全等に取り組むと共に漁業生産の場として広く活用されている相模湾沿岸の水産業の振興に寄与するため事業計画に基づき実施した。

各事業の実施状況は次のとおりである。

(1) 環境保全事業（定款・第4条-第1項-第1号関係）

① 海岸清掃のボランティア活動の推進

例年協賛している「荒崎海岸クリーンフェスタ（初夏・秋）」及び「富浦公園前海浜清掃活動」はコロナウイルス禍のため中止になった。

② 海浜の清掃活動費の援助

「令和2年度水産振興事業助成金」を長井町漁協と横須賀市大楠漁協に交付した。

第3回理事会において、「令和2年度水産振興事業助成金」の交付について決議した。横須賀市の相模湾沿岸海域における良好な海岸環境の保全のため、海岸清掃活動費に対して助成金を交付する。

（履行期間）令和2年9月1日～令和3年2月28日

（交付金額）各漁協 600,000円

（業務内容）海岸の一斉清掃活動を通じて、海洋汚染物等の収集、運搬、処理を行い、快適な海岸環境の保全に努めた。

③ 啓発物品の購入

毎年、富浦公園前海浜清掃活動に清掃ボランティアとして参加してくれている地元中学生に対し配布する記念品を購入した。

④ 西地区町内会・自治会へごみ袋（45ℓ）配布

当事業団事業として海岸清掃があるが、海岸ごみの70%は陸上のごみが水路や川を通して集まることから街のごみ清掃にも支援することとし、西地区町内会・自治会44か所にごみ袋（45ℓ）8,000枚を配布した。

(2) 調査研究・保護培養事業 (定款・第4条・第1項・第2号関係)

① 調査研究

ア. 「令和2年度小田和湾藻場保全調査委託」をアジア航測(株)と契約した。

(履行期間) 令和2年5月7日～令和3年2月28日

(契約金額) 495,000円

(業務内容) 長井漁協から北西に位置するつぶ根から岸方向に向かい測線を設定し調査した。

① 水中動画連続撮影調査 100m×3測線

② 調査結果報告書の作成

(調査結果) 3測線におけるカジメの被度の状況と食害の原因、今後のモニタリング調査のポイントが提示された。

イ. 「令和2年度 藻場の保全に関する調査業務委託」を長井町漁協と横須賀市大楠漁協と契約をした。

(履行期間) 令和2年7月15日～令和3年3月25日

(契約金額) 各漁協 250,000円

(業務内容) 調査区域の漁場 (各25ha) の磯焼けの状況についてモニタリング等を実施した。

ウ. 「令和2年度水産物の調査・研究事業助成金」を長井町漁協と横須賀市大楠漁協に交付した。

第3回理事会において、「令和2年度水産物の調査・研究事業助成金」の交付について決議した。横須賀市の相模湾沿岸の水産振興及び経営の安定に資するため、水産物の調査・研究を行う者に対して助成金を交付する。

(履行期間) 令和2年9月1日～令和3年3月25日

(交付金額) 各漁協 250,000円

(履行内容) 長井町漁協は、平成29年度からワカメ養殖を安定的に行うため、アイゴ対策として耐久性のある網を作成し張ることで、成果があり収穫量が増加した。2年度は網の構造を改良し、アイゴの侵入防止を向上させた。

横須賀市大楠漁協は、2年度からナマコ類育成を中心とし、漁業者が種苗を購入し、一定海域(漁場)に放流して調査した。新たな漁業振興につなげていくために調査研究を行う。

エ. アサリ調査について

令和2年度小田和湾藻場保全調査の中で横須賀市に協力して、作業に参加した。長井のアサリ調査作業参加 9/18、12/22、1/18、2/9

② 放流事業

No.	実施日	種類	放流数	放流場所	購入先
1	6/30	トラフグ	10,000尾	斉田浜沖及び葉山マリーナ先 ※	県栽培漁業協会 (サザエ) 県水産技術センター
2	7/7	ヒラメ	8,000尾	井尻港岸壁及び西浄化センター先 ※	
3	8/25	マダイ	8,000尾	大楠漁協内 ※	
4	10/8	カサゴ	8,000尾	小田和湾及び長井町漁協先 ※	
5	10/20	サザエ	1,400個	小田和湾内	
6		アワビ	3,000個		
7	10/27	サザエ	1,400個	小田和湾内	
8	1/26	アワビ	3,000個		

※ 新型コロナウイルス禍のため、地元生徒の参加はなかった。

(3) 研修事業 (定款・第4条-第1項-第4号関係)

- ① 当事業団と長井町漁協、及び横須賀市大楠漁協の共催による「持続化給付金等助成事業に関する研修会」を各組合会議室にて実施した。

日時 ①長井 令和2年8月25日(火) 15時30分～

②大楠 令和2年9月1日(火) 15時～

内容 (公財)横須賀市産業振興事業団が企画する「オーダーメイド企業研修」に申込み、専門家(行政書士)を派遣してもらい、国等公共機関が実施している各種給付金制度について説明を受けた。研修受講後、参加者は個別相談(無料:1回)を受けることができた。

(4) 広報事業 (定款・第4条-第1項-第5号関係)

- ① 広報紙作成事業

当事業団の事業活動状況や地域の水産関連等の情報を提供し、水産振興について幅広く市民に理解を深めてもらうため、広報紙「西部水産振

興だより(第 45 号)」を 9 月に、第 46 号を 3 月に作成し配布した。

- ・発行部数 45 号 3,000 部、46 号 2,000 部 (無料配布)
- ・配布先 地元大楠、長井、武山地区の 44 町内会と自治会、各学校、各自治体、関係団体、他の水産振興事業団ほか

(5) 経営安定事業 (定款・第 4 条-第 1 項-第 3 号関係)

① 漁業経営資金等助成事業

第 3 回理事会において「令和 2 年度経営安定事業に係る漁業経営資金等助成金」の交付について決議した。横須賀市の相模湾沿岸海域における漁業生産力の向上と水産物の安定供給に寄与するため、漁業協同組合の経営基盤の強化と漁業経営の安定化を図るために融資を受けたものに対してその返済のため助成金の交付を行った。

- 長井町漁業協同組合 助成額：3,000,000 円 (9 月 1 日支出)
- 横須賀市大楠漁業協同組合 助成額：3,000,000 円 (12 月 1 日支出)